

1. 概要

天びんのデータ出力モードがストリームモードの状態ですぐ USB コンバータを挿した PC を起動すると、カーソルが勝手に動く不具合が発生する場合があります。

原因は USB コンバータがシリアルマウスと誤認識されるためです。

2. 対策

デバイスマネージャーの変更により解決します。

シリアルマウスとして認識されても、天びんの表示をオフにする、または、USB コンバータを天びんから外すとカーソルは誤動作しません。

その間にデバイスマネージャーからデバイスを無効にします。

3. 手順

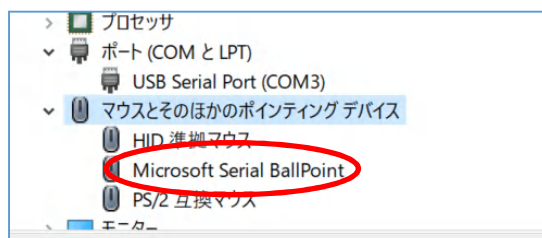
① ストリーム出力中の天びんを PC に接続した状態で PC を起動します。

② カーソルが飛ぶようであれば、天びんの表示をオフにします。

または USB コンバータを PC に接続した状態で RS-232C ケーブルを USB コンバータから抜きます。

③ デバイスマネージャーを開きます。

④ マウスとそのほかのポインティングデバイス > Microsoft Serial Mouse (Microsoft Serial BallPoint) を右クリックします。



⑤ 「デバイスを無効にする」をクリックし、シリアルマウスデバイスを無効にします。

⑥ 天びんの表示をオンにします。

または RS-232C ケーブルを USB コンバータに接続します。